

ドクターごとうの熱血訪問クリニック

ふれあい通信

創刊号
07年1月

ご機嫌いかがですか？五島朋幸です。

いつもラジオを聴いて頂き、ありがとうございます。今回は「ふれあい通信」創刊！ということで改めて自己紹介です。現在僕は、東京都の新宿区で「ふれあい歯科ごとう」を開業しています。多少曜日によって異なりますが、午前中は外来診療、午後から自転車で訪問診療に出かける毎日を送っています。拝見する人数としては、午前中10人くらい、午後3～5人くらいかな？ちなみにスタッフは妻の登世子（歯科医師）と歯科衛生士1人、そして非常勤事務スタッフ2人の本当に小さな診療室です。

訪問歯科診療を始めて今年で10年目になるので、診療で戸惑うことはありませんが、「やりにくいなあ」と思うことはあります。例えば、荷物がたくさん置い

てあって診療しやすい体勢が取れなかったり、診療器具をすこし離れたところに置かなくてはならなかったり。だいたいは自分一人で訪問しているので結構深刻な問題です。

でも、自転車で地域を回ると季節の風を肌で感じ、自然の香りも直接感じるができます。こういうことが訪問診療の醍醐味です。これからも皆さんに訪問歯科診療で感じたことを、ラジオで、通信でご紹介したいと思います。



ふれあい掲示板

仕事帰りの車の中で、熱血五島先生の歯の話聞いております。3年位前の事です。先生は「嚥下能力があれば、ミキサー食でなくても、刻み食など固形食が食べられる」との話をされました。実は私の父は現在90才で寝たっきりです。当時入院中で、合わないからと入歯をはずされて、茶や青、赤などの色味のミキサー食が配膳され、父も美味しくなさそうな顔をしていました。嚥下能力があるのにと、思っていた矢先の先生のお話！！さっそく歯科医院へお願いし、3～4回の訪問ベッド診療にて入歯は完成。刻み食へ復帰して退院。今、在宅にて療養中ですが、血色もよくなり「かむ」ことで脳の働きも半分は正常です。当時、あと一ヶ月位と言われて、落ち込んでいた私にとり、まさに希望の光でした。三年前のあの一言で救われた事、今でも忘れる事はできません。ほんとうにありがとうございました。

山口市 ペンネーム とまと より

安全においしく食べるためのガイドブック



在宅や施設における食支援。そのケアのポイントを簡潔にまとめ、この一冊で食支援の基本がわかるようになっていきます。イラスト約100点を使い解かり易く表現しています。

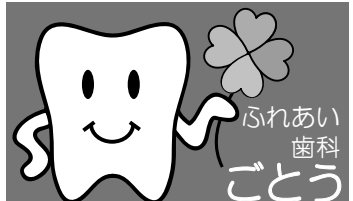
共著：小山珠美／五島朋幸

出版社：オーラルケア
ISBN：4-925102-18-4
発行年月：2006年08月
税込価格：1,890円

お便りはお聴きの放送局まで。FAX：03-3402-4494 Mail：m.a.r@ma.newweb.ne.jp

ラジオ番組「ドクターごとうの熱血訪問クリニック」OAエリア

- | | | | | | |
|--------|------|---------|-------|------|---------|
| ●西日本放送 | ・月～金 | ／ 5：00 | ●秋田放送 | ・月～金 | ／ 5：10 |
| ●新潟放送 | ・月～金 | ／ 15：00 | ●山口放送 | ・月～金 | ／ 16：25 |
| ●福井放送 | ・土 | ／ 5：30 | ●岐阜放送 | ・日 | ／ 7：15 |
| ●山陽放送 | ・日 | ／ 8：30 | ●高知放送 | ・日 | ／ 8：30 |



発行元：株式会社メディア・アート・ラッシュ (M.A.R.)
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-19-13 #201
TEL：03-3402-6315 FAX：03-3402-6316

東京都新宿区北新宿4-11-13 せらび新宿1階
電話：03-5338-8817 FAX：03-5338-8837
<http://www004.upp.so-net.ne.jp/GOTOH-Dental/>